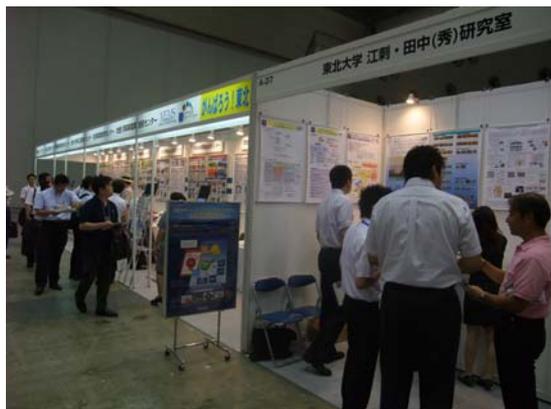


# MEMSパークコンソーシアム 平成23年度活動報告及び決算報告



第22回マイクロマシン/MEMS展



iCAN'11世界大会



MEMSPC公開セミナー

**MEMS**  
PARK CONSORTIUM

# 平成23年度の活動方針①(平成22年度総会決定)

## 【活動方針】

平成22年度の結果を踏まえ、これまで行ってきた情報発信や人材育成、技術相談事業を更に充実し、会員企業に対しての技術的なサービスを強化します。また、新たな事業の柱として「東日本大震災からの復興支援事業」を掲げ、震災により生産設備等に被害を受けた会員企業への支援や、災害とMEMSをテーマとしたセミナーを実施し、震災からの復興に向けた会員企業の取組みを応援いたします。

### ①情報発信事業

MEMS集中講義・MEMS Engineer Forumや他機関との連携による効果的なセミナーを実施し、MEMS技術の高集積化や複合化を積極的に促すとともに、WEBサイトやメールマガジンはもとより、Twitter等の最新の広報ツールも活用し、これまで以上に会員企業からの情報発信の充実を図ります。

マイクロマシン/MEMS展及びセミコン・ジャパンへの出展を継続し、公設試や地域企業との連携をより一層強化するとともに、海外へ向けた情報発信にも力を入れていきます。

### ②人材育成事業

試作実習に関しては希望に応じて実習開始時期を通年とし、より企業ニーズに即した形で会員企業等が自ら企画したデバイスの試作実習ができるよう、人材育成事業を実施します。

また、次世代のMEMS技術を担う若い人材を育成するため、iCAN'11世界大会への参加による高校生・大学生等をターゲットにした人材育成を行います。

### ③技術相談事業

東北大学西澤潤一記念研究センター内の「試作コインランドリ」との連携、MEMSに関連する研究者、公設試等産業支援機関等とのネットワーク形成を進めます。

### ④ネットワーク活動

「MEMSPCカフェ」を継続し、会員同士、講師の方々との情報交流を促進し広範なネットワーク形成を支援します。

### ⑤MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成の検討

各事業を展開していく中でプロジェクトの芽を見出し、関係機関とも連携を密にしながら、「MEMS×〇〇プロジェクト」の実施など、プロジェクト創成に向けた支援について検討していきます。

# 平成23年度の活動方針②(平成22年度総会決定)

## <H23新規事業>

### ⑥東日本大震災からの復興支援事業

#### ■試作コインランドリ装置の使用料補助

震災により工場等の生産設備が甚大な被害を受けた会員企業に対し、東北大学西澤潤一記念研究センター内の「試作コインランドリ」の装置使用料の補助を行います。

#### ■被災した企業の年会費減免

岩手県・宮城県・福島県に工場等の生産設備を有し、震災によりその生産設備に大きな被害を受けた会員企業について、今年度の年会費を減免いたします。

#### ■災害とMEMSをテーマとしたセミナーの開催

大学や企業から講師を招き、地震・津波等の災害へのMEMS技術の活用事例や、震災からの復興に向けた取組みについて紹介してもらうセミナーを開催いたします。

#### ■MEMS技術相談メーリングシステムの構築

震災からの復興も含めた企業からの技術相談に対する課題解決力向上のための広域連携ネットワークを構築し、単独機関だけでは対応できない技術相談にも幅広く対応いたします。

# 平成23年度の活動実績(情報発信事業①)

# MEMS

## PARK CONSORTIUM

### MEMSパークコンソーシアム活動のご案内(平成23年度)

**MEMSパークコンソーシアムとは**  
産学官の連携により、国内外の研究開発機関等の支援組織とのネットワークを構築し、MEMSを中心としたマイクロデバイス分野の研究開発・産業化促進を行っています。具体的には、情報共有、委員相互・産学官間等とのネットワーク構築支援のためのMEMS P.O.カフェ、交流会、技術相談事業を実施するとともに、MEMS分野の技術開発を担う人材の育成を行います。

**平成23年度活動予定**

- 東日本大震災からの復興支援事業
  - 協作コンソーシアム活用支援事業  
震災により工場の生産設備に被害を受けた会員企業に対し、東北大学専任・助教等が中心となる「協作コンソーシアム」の活用支援活動を行います。
  - 被災した企業の年金受給支援  
岩手県・宮城県・福島県に工場等の生産設備を有し、震災によりその設備に大きな被害を受けた会員企業に対して、今年度の年末調整を支援いたします。(今年度新たに入会される企業様も対象となります)
  - 災害とMEMSをテーマとしたセミナーの開催  
大学や企業から講師を招き、地震・津波等の災害へのMEMS技術の活用事例や、震災からの復興に向けた取組を紹介いたします。
  - MEMS技術相談サービスシステムの構築  
震災からの復旧を支援した企業からの技術相談に対する課題解決力向上のため、東北大学・行政機関・東北各県公団などによる広域連携ネットワークを構築し、単独機関だけでは対応できない技術相談にも幅広く対応します。
- MEMS集中講義In京都  
東北大学のMEMS研究センターのマイクロマシニングの国際化を図るアプリケーションへの応用など、3日間の集中研修を行います。  
開催日：2011年9月9日(水)、10日(木)、11日(金)  
場所：立命館大学 朱雀キャンパス大講義室  
参加費：無料 (参加費には講師謝礼・機材代を含まず)
- MEMS Engineer Forum  
MEMS分野の研究者、開発者、エンジニアを巻き込み、各種装置・ツール提供者とユーザーとの様々な意見を交換しレベルを高めるセミナーを開催します。
- 展示会への出展  
第22回マイクロマシン/MEMS展、セミコン・ジャパン2011への出展を行います。
- MEMSPCカフェ  
MEMS分野の情報を広く共有するためのセミナーを実施するとともに、会員企業相互、製造者等とのネットワーク構築、情報交換を行うための高品質な場を提供します。
- MEMS人材育成事業
  - MEMS人材育成事業  
●研修制度：東北大学製所によるe-learningによりMEMS基礎に必要知識の習得を学習できます。(無料)  
●研修内容：4インチのプロセスラインを用い、マンツーマンに個別指導で、装置の概観、使い方、プロセスのノウハウを学習します。装置主の経験に即した研修内容をMEMSデバイスに結びつけていたため、[基礎→応用→特化]の研修に結びつけることにより、MEMS開発者として必要の技術体系的に学習していただきます。(有料、若干名)  
※研修制度：研修期間とも、応募はいつでもでも随時可となります。
  - 第3回国際ナノマイクロアプリケーションコンテスト(DAN12)  
DAN12は、MEMSデバイスを用いたアプリケーションを募集し、製作した成果を競う国際コンテストです。対象は、高校生、専門学生、大学生、大学院生、大学のチームです。世界各地の国と国境を越えて、2012年に開催して本選を行います。そのDAN12の国際大会を開催いたします。
- 技術相談事業 産学官ネットワーク  
MEMS分野の技術開発・産業化を推進する上で必要となっている原理について、大学研究者・企業・開発者・技術者・学生・その他民間・フリー企業との連携を行い、会員企業が抱える課題を解決いたします。また、東北大学の協賛コンソーシアム内で多く集約された有する技術・経験・人材をネットワーク化することにより、国際競争力のある新たなMEMSデバイスやMEMSアプリケーション開発を促進します。

MEMSパークコンソーシアム事務局

東北大学マイクロ・ナノマシニング研究開発センター内  
〒980-8579 仙台市青葉区宮城字青葉5-6-01  
ホームページ <http://www.memspc.jp>  
E-mail: memspc@memsmech.tohoku.ac.jp TEL: 022-795-4283 FAX: 022-795-6259

## 【情報発信事業】

- MEMS集中講義、マイクロシステム融合研究会、「〇〇×MEMS」マッチングフォーラムなど様々な切り口での公開セミナーの開催。(8回)
- 第22回マイクロマシン/MEMS展、セミコンジャパン2011への出展。
- MEMSPCニュースの配信(一般向け4回(551部発行/回)、会員向け35回)
- MEMSパークコンソーシアム広報リーフレット(活動案内)の作成。
- MEMSパークコンソーシアムホームページによる各種イベント等の広報。
- YouTubeによるiCAN国内予選、世界大会の概要報告。
- Twitterによる各種イベントの案内、開催報告。(ツイート数:34回)

# 平成23年度の活動実績(情報発信事業②)

## MEMS集中講義 in 京都

日時:平成23年8月9日~12日

場所:立命館大学 朱雀キャンパス  
本館5階 大講義室

参加者数:176名

江刺教授をはじめ、東北大学のMEMS研究者等により、MEMS技術の基礎的知識から応用展開まで、様々な角度からMEMS技術に関する情報提供を行いました。



MEMS集中講義 講演風景

(平成24年3月末現在)

公開セミナー 開催実績				
区分	日時	内容	会場	参加者数
公開セミナー	平成23年5月26日(木)	MEMSPC公開セミナー	東北大学片平さくらホール	62
	平成23年8月9日(火) ~12日(金)	MEMS集中講義 in 京都	立命館大学朱雀キャンパス 本館5階 大講義室	176
	平成23年9月8日(木)	第4回マイクロシステム融合研究会	東北大学青葉記念会館大研修室401室	60
	平成23年11月8日(火) ~10日(木)	仙台マイクロナノ国際フォーラム2011	江陽グランドホテル	209
	平成24年3月8日(木)	第5回マイクロシステム融合研究会	東北大学青葉記念会館大研修室401室	55
	平成24年3月12日(月) ~13日(火)	MEMS Engineer Forum 2012	都市センターホテル	約70

# 平成23年度の活動実績(情報発信事業③)

## ■ 第22回マイクロマシン/MEMS展への出展

日時:平成23年7月13日～15日

場所:東京ビッグサイト

来場者数:860名

MEMSパークコンソーシアム/TOHOKUものづくりコリドーからの共同出展として、MEMSパークコンソーシアムの活動内容及び東北6県公設試のMEMS関連技術に関する取組みについて出展し、東北地域における支援ネットワークをアピールしました。

また、iCAN世界大会で優勝した京都大学チームによる凱旋エキシビジョンを実施し、来場者に大会結果の報告を行いました。



展示風景



iCAN凱旋エキシビジョン

## ■ セミコンジャパン2011への出展

日時:平成23年12月7日～9日

場所:幕張メッセ

来場者数:185名

TOHOKUものづくりコリドー・(株)インテリジェント・コスモス研究機構との共同による「東北パビリオン」を形成し、東北地域の半導体関連企業及び東北大学、公設試等と一体的な出展を行い、震災に負けずにもものづくりに全力で取り組む東北地域の底力を強くアピールしました。



展示風景



(平成24年3月末現在)

名称	日時	内容	会場
第22回マイクロマシン/MEMS展	平成23年7月13日(水)～15日(金)	大学・団体・研究所ブースでの出展 (TOHOKUものづくりコリドー、東北六県公設試験場との共同出展)	東京ビッグサイト
セミコンジャパン2011	平成23年12月7日(水)～9日(金)	TOHOKUパビリオンでの出展 (東北六県のものづくり企業等との共同出展)	幕張メッセ

# 平成23年度の活動実績(人材育成・技術相談事業)

## ■ iCAN' 11世界大会

日時:平成23年6月5日～6日

場所:中華人民共和国北京市

参加チーム:京都大学、東北大学、宮城県工業高校、仙台第一高校



世界各地の国と地域から、高校生から大学院生まで計27チームが参加。日本からは国内予選を勝ち抜いた京都大学、東北大学、宮城県工業高校、仙台第一高校の4チームが参加しました。

2日間にわたる一般来場者への展示説明及び審査員の前でのプレゼンテーションの結果、指で作った文字を音に変換する「指文字翻訳機」を試作した京都大学チームが見事世界一に輝きました。また、高校生チームながら宮城県工業高校チームが特別賞を受賞しました。



京都大学



宮城県工業高校

## ■ MEMS人材育成事業

・基礎講座(インターネットスクール)の実施 延べ受講者数:15名

・設計実習 受講者数:2名

基礎講座では、東北大学講師によるe-learnigによりMEMS開発に必要な企画、設計、試作、評価に関わる基礎知識を学習していただきました

また、設計実習では、受講者がそれぞれ必要としているデバイスの設計について、試作コインランドリで専用の解析ソフトを用いて約2週間にわたる実習を通して設計技術を学習していただきました。

## ■ 技術相談事業

・WEBでの相談件数:4件、展示会での相談件数:22件

・技術相談メーリングシステム利用件数:約10件



人材育成事業 修了式

# 平成23年度の活動実績(ネットワーク活動・プロジェクト創成)

## 【ネットワーク活動】

### ■ 交流会の実施:8回

各種セミナー・フォーラムの開催終了後、参加者相互、講演者等とのネットワーク構築、情報交換のための交流の場を提供し、多数の皆様にご参加いただきました。



交流会の様子

## 【MEMS産業の集積を促進するプロジェクト創成】

### ■ 「防災×MEMS」マッチングフォーラム

日時:平成23年10月7日

場所:東北大学片平さくらホール

参加者数:57名

### ■ 「スマホ×MEMS」マッチングフォーラム

日時:平成24年2月2日

場所:TKPガーデンシティ仙台

参加者数:80名



※MEMS技術の活用が期待される、「防災」、「スマホ」をテーマとしたフォーラムを開催し、アプリケーション側とMEMS側からそれぞれ研究開発テーマや直面している課題について紹介いただき、新規プロジェクト創成のきっかけづくりを行いました。

# 平成23年度の活動実績(震災復興支援事業)

## 【震災復興支援事業】

### ■ 災害とMEMSをテーマとしたセミナーの開催

平成23年10月7日に「防災×MEMS」マッチングフォーラムを開催。防災対策に有用なシステム・アプリケーションの開発事例を紹介いただくとともに、MEMS技術を活用した防災対策のための新製品開発に向けた契機となりました。



「防災×MEMS」マッチングフォーラム

### ■ MEMS技術相談メーリングシステムの構築

平成23年7月、MEMSPC、東北大学、東北各県公設試、行政機関メンバーによるメーリングシステムの運用を開始。

単独機関では対応が難しい企業からの相談案件を解決するための広域ネットワークとして活用が進んでいます。

※「震災復興支援事業」のうち、試作コインランドリ装置の使用料補助、被災した企業の年会費減免については、利用実績はありませんでした。

# 平成23年度活動の総括

## ①情報発信事業

MEMS集中講義、仙台マイクロナノ国際フォーラム、マイクロシステム融合研究会等の各種セミナーには、毎回多数の方々にご参加頂き、情報発信事業がMEMS産業の裾野を広げる効果の一翼を担ったものと思われる。

また、マイクロマシン展・セミコンジャパンへの出展では、東北6県の公設試や企業との共同出展により東北地域の連携ネットワークを強くアピールすることができた。

## ②人材育成事業

・基礎講座に対しては年間15名の受講者があり、MEMS技術を理解する人材を増やす目的として一定の効果があった。

・設計実習に対しては年間2名の受講者があり、それぞれの受講者が直面している課題を解決するために必要となるMEMSデバイスの設計技術を習得してもらうことができた。

・北京で開催された「iCAN' 11世界大会」については、日本代表として4チームが参加し、自らが試作したMEMSデバイスを活用したアプリケーションの展示・発表が行われ、日本の科学技術の将来を担う若手人材の育成に大きな寄与があった。

## ③技術相談事業

新たに導入した技術相談メーリングシステムの構築により各機関相互のネットワークが強化され、例年以上に円滑な課題解決が図られた。

## ④ネットワーク活動

各種セミナー終了後の交流会を通じて、MEMS技術研究の第一人者である研究者や企業との活発な意見交換が図られ、MEMS関連技術・研究分野のネットワーク網が拡大した。

## ⑤MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成の検討

テーマを限定したマッチングフォーラムの開催により、異業種間の企業の出会いの場を設定することで、企業間の共同開発プロジェクトの検討に繋がる案件も出てきており、今後とも、各事業を展開していく中でプロジェクトの芽を見出し、MEMS関連産業の集積を促進する事業化、製品化等に向けたプロジェクト創成に繋げていく。

## ⑥東日本大震災からの復興支援事業

「防災×MEMS」マッチングフォーラムの開催により、MEMS技術を活用した防災対策のための新製品開発のための契機とすることができた。また、技術相談メーリングシステムの運用により、単独機関では対応が難しい相談案件の解決に寄与した。

# 平成23年度MEMSパークコンソーシアム予算・決算

## 収入の部

項 目	23年度予算額	23年度決算額	摘 要
前年度繰越金	19,825,301	19,825,301	
会費収入	4,650,000	4,000,000	66会員(80口)
人材育成受講料	1,000,000	158,270	
雑収入	0	3,037	銀行利息等
合 計	<u>25,475,301</u>	<u>23,986,608</u>	

## 支出の部

項 目	金 額	金 額	摘 要
広報関係費用	800,000	507,150	パンフレット作成、サーバ管理費 など
出展関係費用	2,500,000	1,665,036	「第22回マイクロマシン展、セミコン・ジャパン2011」出展関係
セミナー関係費用	2,000,000	2,050,402	MEMS集中講義等公開セミナー、交流会
人材育成運営費用	1,000,000	158,270	設計実習運営経費
iCAN運営費	2,300,000	1,492,512	世界大会経費など
事務関係費用	500,000	185,485	事務局経費、事務消耗品など
会議関係費用	1,000,000	301,745	総会開催経費、MEMS Engineer Forum 2012関係費など
震災復興支援事業関係費用	1,000,000	316,170	「防災×MEMS」マッチングフォーラム開催経費
次期繰越金(予備費)	14,375,301	17,309,838	
合 計	<u>25,475,301</u>	<u>23,986,608</u>	

# MEMSパークコンソーシアム 平成24年度活動方針及び予算案



MEMSショールーム

**MEMS**  
PARK CONSORTIUM



「スマホ×MEMS」マッチングフォーラム



MEMSPC総会

# 平成24年度の活動方針①

## 【活動方針】

これまで行ってきた情報発信・人材育成・技術相談・ネットワーク活動を更に充実し、会員企業に対してのサービスを実施します。また、**MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクトの創成**を強化するとともに、**MEMSショールームの移設・運営**を行います。

### ①情報発信事業

MEMS集中講義や他機関との連携による効果的なセミナーを実施し、MEMS技術の高集積化や複合化を積極的に促すとともに、WEBサイト、メールマガジン、Twitter等の広報ツールを活用し、会員企業への情報発信の充実を図ります。

東北6県の公設試や企業と連携の上、マイクロマシン/MEMS展及びセミコン・ジャパンへの出展を継続し、東北地域のものづくりネットワークを広くアピールします。また、**中部経済連合会等との連携によるビジネスマッチングイベント**を開催します。

### ②人材育成事業

昨年度に引き続き、基礎講座・設計実習・試作実習とも希望に応じて実習開始時期を通年とし、より企業ニーズに即した形で会員企業等が自ら企画したデバイスの試作実習ができるよう、人材育成事業を実施します。

また、次世代のMEMS技術を担う若い人材を育成するため、iCAN'12国内予選の開催及び世界大会への参加により、高校生から大学院生等をターゲットにした人材育成を行います。

### ③技術相談事業

WEBや展示会での技術相談のほか、技術相談メーリングシステムによるネットワークを有効に活用して迅速な課題解決を図ります。

### ④ネットワーク活動

セミナーと連動した交流会の実施により、会員同士、講師の方々との情報交流を促進し広範なネットワーク形成を支援します。

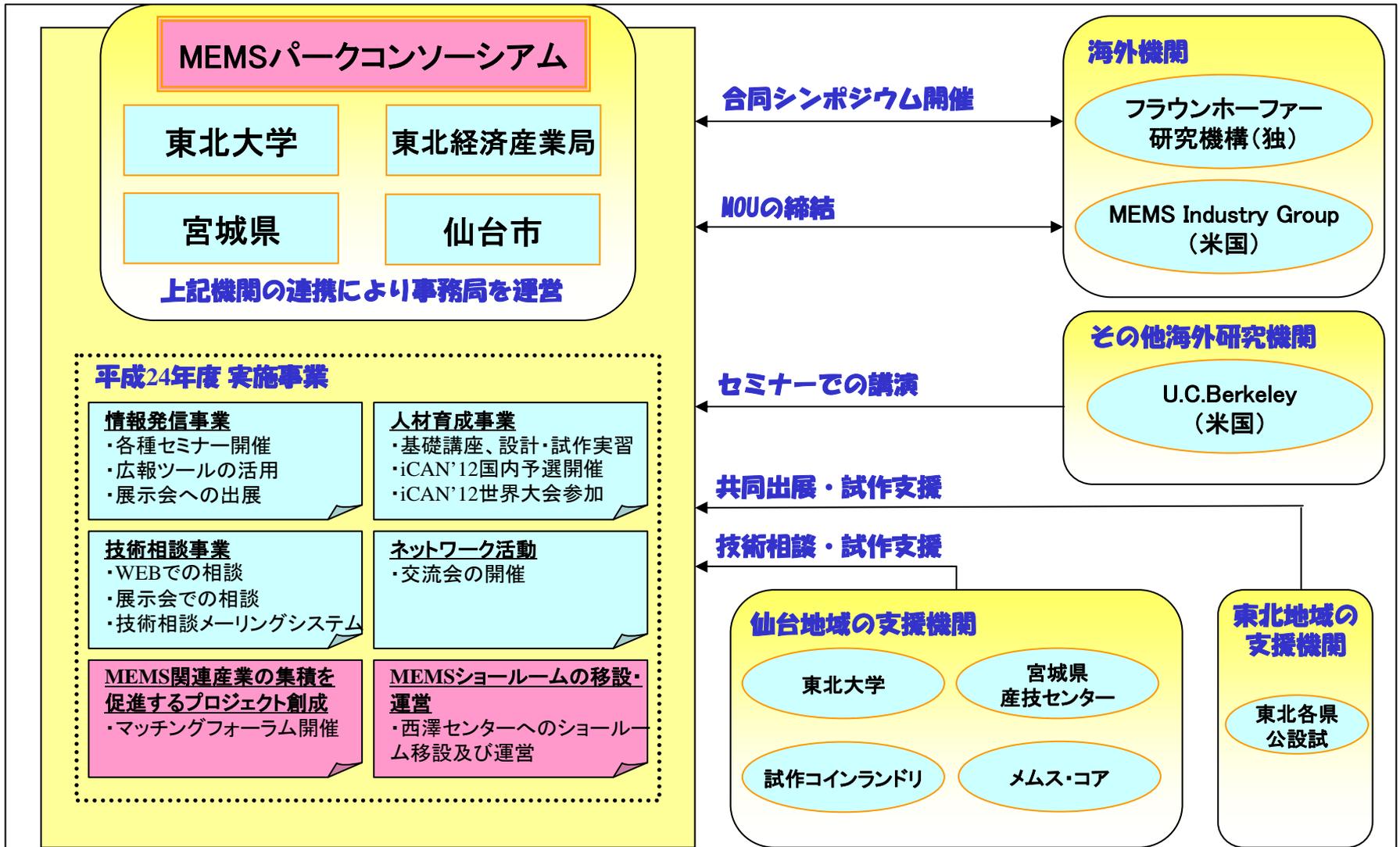
### ⑤MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成の検討

昨年度に引き続き、テーマを限定した**「〇〇×MEMS」マッチングフォーラムを開催**し、異分野融合のためのマッチングの機会を増やし、新規プロジェクト創成に向けた支援を行います。

### ⑥MEMSショールームの移設・運営

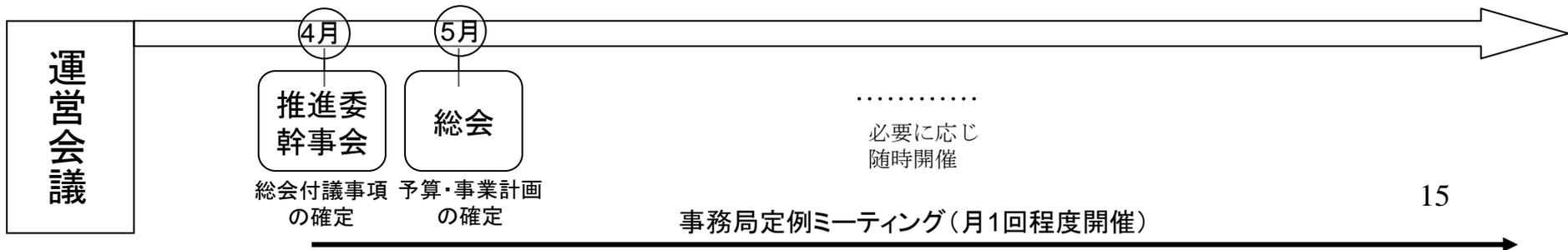
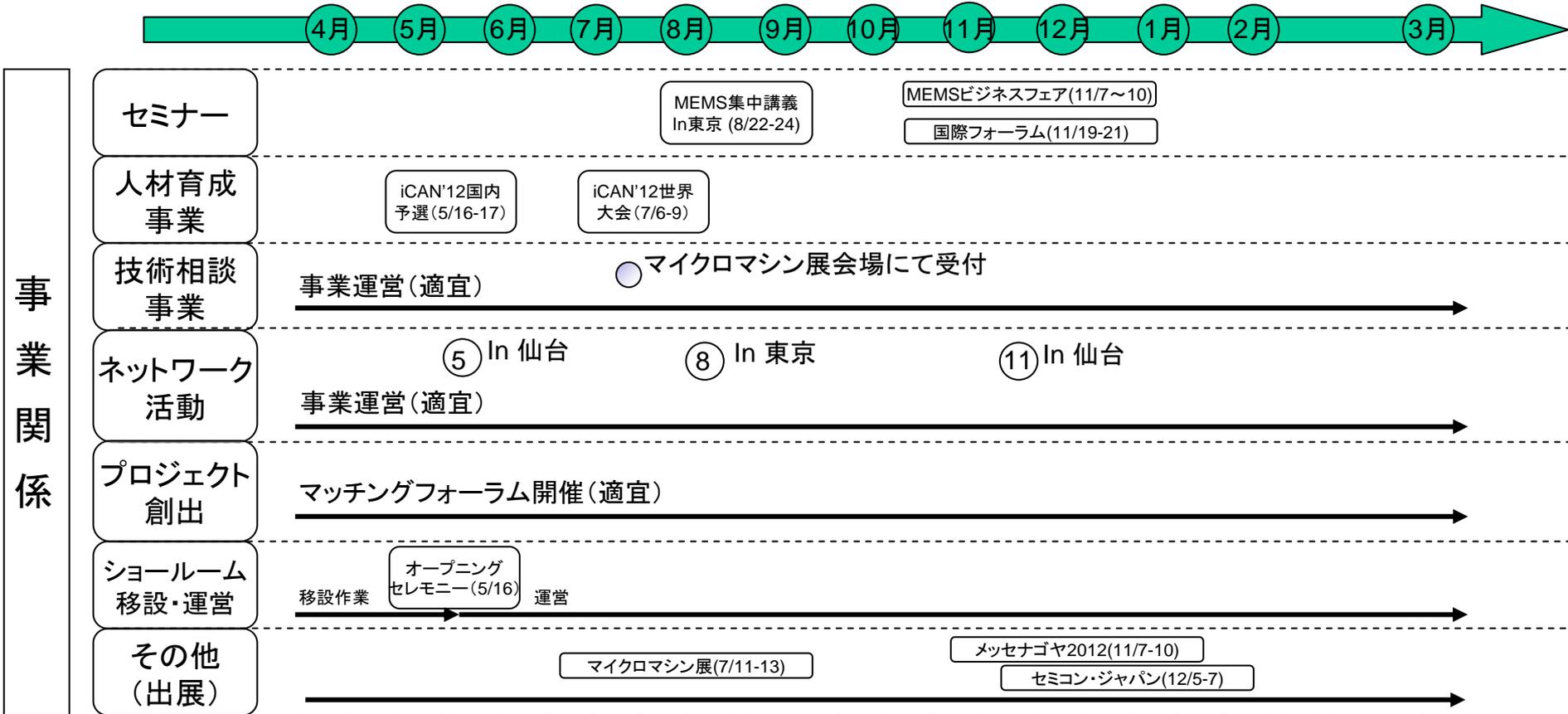
現在、泉区にある**MEMSショールームを東北大学西澤潤一記念研究センターに移設**し、試作コインランドリと連動することで東北大学におけるMEMSの拠点性を更に強化します。

# MEMSパークコンソーシアム 活動概要



**国内外の関係機関と連携し、MEMS技術を活用した新産業創出を推進いたします**

# 平成24年度 MEMSパークコンソーシアム 年間スケジュール



# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業 ( I )情報発信事業

## ・セミナーの開催

MEMS技術に関する様々なテーマを設定して、MEMS技術の普及を図ります。主要イベントは以下のとおりです。

### ①MEMS集中講義

マイクロマシニングの基礎概論からアプリケーションへの応用など、MEMS技術について3日間集中的に講義を行います。(8月22日～24日、東京)

### ②MEMSPC/産総研GIC共同シンポジウム

産総研GICとの共催により、産総研の最新研究成果の紹介や、マイクロナノ分野に高い技術を有する地域企業による技術紹介などを行います。(11月、仙台)

### ③マイクロシステム融合研究会

東北大学マイクロシステム融合研究開発センターにおける最新の研究内容をご紹介します。  
※この他にもセミナーの企画を行います。希望するテーマがございましたら、ホームページよりご提案ください。

## ・WEBサイト、メーリングリスト、Twitter等を活用した情報発信の充実

各種広報ツールを最大限に活用し、情報発信の充実を図ります。また、海外に向けた情報発信にも力を入れてまいります。 ※ホームページ上で、会員の皆様からの情報をお待ちしております。

## ・マイクロマシン/MEMS展、セミコンジャパンへの出展

東北6県の公設試やものづくり企業との連携により、東北地域が有する微細加工技術や広域ネットワークをアピールします。

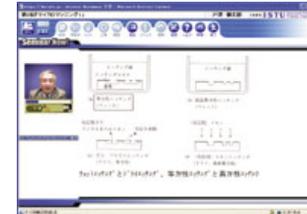
## ・MEMSビジネスフェアの開催

中部経済連合会等との共催により、メッセナゴヤ2012の開催にあわせ、中部地域と東北地域のものづくり産業のマッチングを狙いとした展示やセミナーを行います。(11月7日～10日、名古屋)

# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業 (Ⅱ)人材育成事業

## ・MEMS人材育成講座

MEMS技術に関する基礎的な講義及びプロセス技術の概要についてスクーリングを行います。併せて試作プロセス実習を行うことで、MEMSデバイス製造の一連の流れを学習するとともに、デバイスの試作開発を行います。



インターネットスクール



容量型3軸加速度センサの試作例

**※基礎講座、設計実習、試作実習とも、ご要望に応じていつでも受講することが可能です。**

講座名	対象	受講料	講座内容	所要時間
基礎講座	初心者(工学系大学卒業程度)から、既にMEMSに携わっている技術者等	無料 (会員・非会員問わず) ※インターネットに接続できる環境が必要です。	MEMS開発に必要な企画, 設計, 試作, 評価に関わる基礎知識を習得する。併せて, MEMSのアプリケーション, 事業化に必要な技術経営についても学ぶ。インターネットスクールを利用して受講する。	20コマ (41時間)
設計実習	既にMEMSに携わっている技術者等	実費を算定して徴収します。	試作するデバイスを企画した後、MEMS専用設計解析ソフトウェアを利用して設計を行い、デバイス解析、プロセス設計等の能力を養う。	2日間～ 10日間
試作実習	既にMEMSに携わっている技術者等	実費を算定して徴収します。	自ら企画したデバイスについての試作を行う。4インチのプロセスラインを用い、マンツーマンに近い指導を行い、装置の原理、使い方、プロセスのノウハウを学習する。試作したデバイスを評価し、レポートにまとめる。	約3ヶ月

# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業

## (Ⅱ)人材育成事業(第3回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト)

### ・第3回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト(iCAN'12)国内予選の開催

高校生・大学生等を対象とした、MEMSデバイスを用いたアプリケーションを提案、試作する国際コンテストの国内予選を開催します。(5月16～17日:せんだいメディアテーク、東北大学片平さくらホール)

学生自らの発案によりアプリケーションを製作することにより、ものづくりに対する興味を喚起し、日本の科学技術の将来を担う若手人材の育成を行います。

日程:5月16日～17日

場所:せんだいメディアテーク、東北大学片平さくらホール

参加チーム:京都大学(1)、東北大学(4)、日本大学(1)、東北工業大学(1)豊田工業高専(1)、一関工業高専(1)、宮城県工業高校(1)、仙台第一高校(2)、郡山工業高校(1)の計13チーム ※( )内は参加チーム数

### ・第3回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト(iCAN'12)世界大会への参加

5月の国内予選を勝ち抜いたチームが日本代表として参加します。世界各地の国と地域から、それぞれの国での予選を通過した高校生から大学院生までで構成されたチームが参加。一般来場者への展示説明及び専門の審査員の前でのプレゼンテーションにより、上位チームが決定されます。

日程:7月6日～9日

場所:中華人民共和国北京市



iCAN'11 国内予選の様子



iCAN'11 世界大会の様子



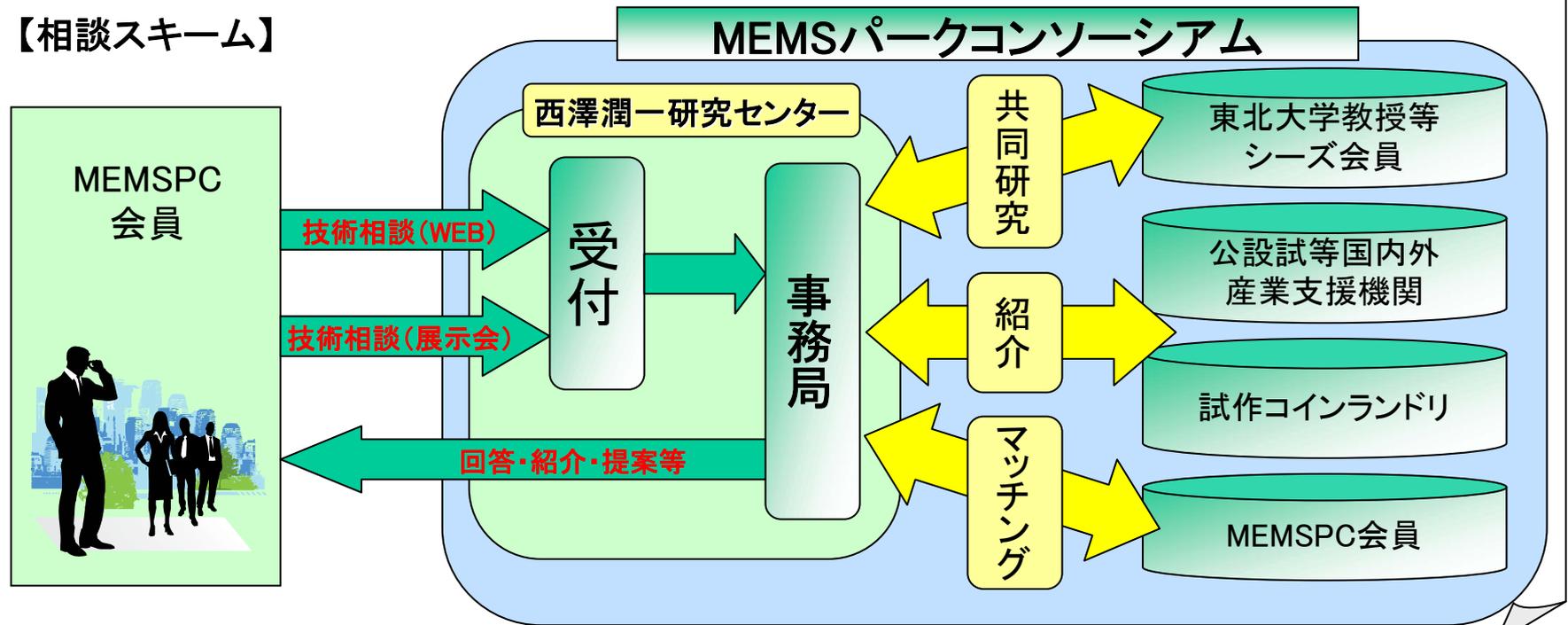
# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業 (Ⅲ) 技術相談事業

## ・MEMSパークコンソーシアム技術相談

会員の皆様からの技術的な相談については、ホームページにて随時受け付けている他、展示会場でも受け付けております。受け付けた相談については、東北大学・東北各県公設試・行政等の関係機関で構成される**技術相談メーリングシステム**などを効果的に活用し、迅速かつ的確な回答を行います。

MEMSパークコンソーシアムでは東北大学との連携のもと、試作開発拠点(「MEMS試作コインランドリ」)となる西澤潤一記念研究センターに関する情報を随時会員メールにて配信していきます。

### 【相談スキーム】



# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業 (Ⅳ)ネットワーク活動

## ・交流会の開催

会員相互、講師の方々とのネットワーク形成及び情報交換の場として、各種セミナー・フォーラム等の終了後、交流会を開催します。軽食を取りながら、講師の先生や様々な企業の方々との意見交換を行い、事業連携や共同研究等に繋がる場を提供します。

※会費一口につき、各会員一回一名の参加が可能です。



交流会の様子

# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業 (V) MEMS関連産業の集積を促進するプロジェクト創成

## ・「〇〇×MEMS」マッチングフォーラムの開催

23年度に引き続き、MEMS技術を活用した付加価値の高い新製品の開発が期待される分野にテーマを絞ったフォーラムを開催し、MEMS側の企業技術者・大学研究者とのマッチングを図ることにより、MEMS技術を活用した新規プロジェクトの創成に向けたきっかけづくりを行います。



「防災×MEMS」マッチングフォーラム



「スマホ×MEMS」マッチングフォーラム

# MEMSパークコンソーシアム 24年度事業 (VI) MEMSショールームの移設・運営

## ・MEMSショールームの移設・運営

泉区の(株)メムス・コア内にあるMEMSショールームを東北大学西澤潤一記念研究センター内へ移設し、ポスター・MEMSデバイスなどの展示品を大幅にリニューアルします。新ショールームには、国内外の関係機関の最新研究開発成果の展示を行うほか、東北大学におけるMEMS研究の歴史についての展示も行います。

新ショールームの運営は、東北大学・フラウンホーファー日本代表部・MEMSパークコンソーシアム・仙台市の四者による共同で行い、平成22年より稼働した国内有数のMEMS試作開発拠点「試作コインランドリ」との相乗効果により、東北大学におけるMEMSの拠点性を国内外に強くアピールします。

※新ショールーム開所:5月16日から



MEMSショールーム (メムス・コア内)



東北大学西澤潤一記念研究センター

# 平成24年度MEMSパークコンソーシアム予算案

## 収入の部

項 目	24年度予算額	23年度決算額	摘 要
前年度繰越金	17,309,838	19,825,301	
会費収入	4,000,000	4,000,000	66会員(80口)
人材育成試作実習受講料	1,000,000	158,270	
雑収入	0	3,037	
合 計	<u>22,309,838</u>	<u>23,986,608</u>	

## 支出の部

項 目	24年度予算額	23年度決算額	摘 要
広報関係費用	700,000	507,150	パンフレット作成、サーバ管理費 など
出展関係費用	1,500,000	1,665,036	「マイクロマシン/MEMS展」「セミコンジャパン」出展関係
セミナー関係費用	2,000,000	2,050,402	MEMS集中講義等公開セミナー、交流会
人材育成試作実習	1,000,000	158,270	試作実習運営経費
iCAN運営費	2,500,000	1,492,512	国内予選、世界大会関係経費など
事務関係費用	400,000	185,485	事務局経費、事務消耗品など
会議関係費用	500,000	301,745	総会関係費、MEMS Engineer Forum関係費
MEMSショールーム移設関係費用	2,400,000	0	MEMSショールーム移設・運営関係費
震災復興支援事業関係費用	0	316,170	「防災×MEMS」マッチングフォーラム関係費
予備費	11,309,838	17,309,838	
合 計	<u>22,309,838</u>	<u>23,986,608</u>	